

平成23年度 初任者研修年間指導計画 (1) - 1

学 校 名	課程・学部
-------	-------

1 対象教員 (初任者)

氏名	年齢	性別	免 許	学級担任	主な校務分掌	担当教科	担当授業時数	過研修時間	備 考
1									
2									
3									

2 指導教員

氏名	年齢	性別	免 許	学級担任	主な校務分掌	担当教科	担当授業時数	指導対象教員氏名	指導対象時数	備 考

3 教科指導員

氏名	年齢	性別	免 許	学級担任	主な校務分掌	担当教科	担当授業時数	指導対象教員氏名	指導対象時数	備 考

4 指導教員後補充

氏名	年齢	性別	免 許	学級担任	主な校務分掌	補充担当教科	補充担当授業時数	補充対象指導教員氏名	補充対象時数	備 考

5 教科指導員後補充

氏名	年齢	性別	免 許	学級担任	主な校務分掌	補充担当教科	補充担当授業時数	補充対象教科指導員氏名	補充対象時数	備 考

6 初任者後補充 (1人配置校のみ)

氏名	年齢	性別	免 許	学級担任	主な校務分掌	補充担当教科	補充担当授業時数	補充対象教員氏名	補充対象時数	備 考

7 定数加配教員

氏名	年齢	性別	免 許	学級担任	主な校務分掌	担当教科	担当授業時数	備 考

■ 記入上の注意等

- 2～7については、同一人物が複数の箇所に該当する場合はすべて記入 (例えば、同一人物が初任者に対して教及及び教科以外の指導をする場合は「2 指導教員」と「3 教科指導員」の両方にそれぞれの内容を記入)
- 年齢は平成24年3月31日現在
- 主な校務分掌は、主任の場合はすべて「〇〇主任」と記入
- 経験年数は平成24年3月31日現在の公立学校本務教員の年数を記入 (講師は記入不要)
- 初任者に係る講師で、他校の初任研については、備考欄にその学校名、講師の種類、過当たりの担当時数等を詳細に記入
- 講師のこれまでの経歴を備考欄に、「元校長(教員歴38年)」「元教員(教員歴35年)+臨時的任用(2年3月)」「臨時的任用(3年)+非常勤(通算9月)」等記入
- 定数加配教員は臨時的任用のみ記入
- 本様式は、平成23年4月13日(水)までに教育研修課長あて提出すること。(A4横書きで作成のこと。)

・免許は所有免許すべてを「高専国」「中一教」と略称で記入

・学級担任は「2の2副担」「なし」と記入

・兼務教員は「非常勤講師」「兼務教員」と記入

・初任研に係る講師は、初任研に係る箇所以外には本務校における状況を記入

・講師のこれまでに係る講師を備考欄に、備考欄にその学校名、講師の種類、過当たりの担当時数等を詳細に記入

・元校長(教員歴38年)」「元教員(教員歴35年)+臨時的任用(2年3月)」「臨時的任用(3年)+非常勤(通算9月)」等記入

平成23年度 初任者研修年間指導計画 (1) - 2 (拠点校方式)

学 校 名	課 程 ・ 学 部

1 対象教員 (初任者)

氏 名	年 齢	性 別	免 許	学 級 担 任	主 な 校 務 分 掌	担 当 教 科	担 当 授 業 時 数	選 修 時 間	備 考
1									
2									
3									
4									

2 拠点校指導教員

職 名	氏 名	年 齢	性 別	免 許	経 験 年 数	学 級 担 任	主 な 校 務 分 掌	担 当 教 科	担 当 授 業 時 数	指 導 対 象 教 員 氏 名	研 修 指 導 担 当 時 数	備 考

3 校内指導教員

職 名	氏 名	年 齢	性 別	免 許	経 験 年 数	学 級 担 任	主 な 校 務 分 掌	担 当 教 科	担 当 授 業 時 数	指 導 対 象 教 員 氏 名	研 修 指 導 担 当 時 数	備 考

4 初任者後補充

職 名	氏 名	年 齢	性 別	免 許	経 験 年 数	学 級 担 任	主 な 校 務 分 掌	補 充 担 当 教 科	補 充 担 当 授 業 時 数	補 充 対 象 教 員 氏 名	備 考

5 定数加記教員

職 名	氏 名	年 齢	性 別	免 許	経 験 年 数	学 級 担 任	主 な 校 務 分 掌	担 当 教 科	担 当 授 業 時 数	備 考

- 記入上の注意等
- ・ 2～5については、同一人物が複数の箇所に該当する場合はすべて記入 (例えば、同一人物が初任者に対して教科及び教科以外の指導をする場合は「2 拠点校指導教員」と「3 校内指導教員」の両方にそれぞれの内容を記入)
 - ・ 年齢は平成24年3月31日現在
 - ・ 主な校務分掌は、主任の場合はすべて「〇〇主任」と記入
 - ・ 経験年数は平成24年3月31日現在の公立学校本務教員の年数を記入 (講師は記入不要)
 - ・ 初任者に係る講師で、他校の初任者に係る講師を兼ねている者については、備考欄にその学校名、講師の種類、遇当たりの担当時数等を詳細に記入
 - ・ 講師のこれまでの経歴を備考欄に、「元校長(教員歴38年)」「元教員(教員歴35年)+臨時的任用(2年3月)」「臨時的任用(3年)+非常勤(通算9月)」 「教職経験なし」等記入
 - ・ 定数加記教員は臨時任用のみ記入
 - ・ 本様式は、平成23年4月13日(水)までに教育研修課長あて提出すること。(A4横書きで作成のこと。)

平成23年度 初任者研修年間指導計画（2）

学 校 名	種 別	
	氏 名	

	月	火	水	木	金
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					

※研修時間は
で示すこと

■ 記入上の注意等

- 1 初任者の他，指導教員（拠点校方式では拠点校指導教員，校内指導教員），教科指導員について作成すること。なお，「種別」欄については，「初任者」「指導教員」「教科指導員」等と記入すること。
- 2 この指導計画については，平成23年4月22日（金）までに教育研修課長あて送付すること。
- 3 A4縦用紙・横書きで作成のこと。

【記入例】

	月	火	水	木	金	
1	現社	校 外 研 修 日		政経	現社	
2			示			
3	般		政経		現社	
4					現社	
5	現社		参		現社	政経 研
6	地理		現社		産社	授
7	地理		般	産社	現社	

が、研修時間。

示…示範授業（1時間）
 参…授業参観（1時間）
 授…授業研究（1時間）
 般…一般研修（2時間）
 研…研究授業（1時間）

平成23年度 初任者研修年間指導計画 (3)

学校名

1 対象教員(初任者)

対 象 教 員					指導教員(拠点校指導教員)	
課 程	職 名	氏 名	担当教科	学級担任	職 名	氏 名

2 指導事項

月	実施日(曜日)	研修項目	主 な 研 修 内 容	指導形態	時間数	指導者名
4	日					
	日					
	日					
	日					
	日					
5	日					
	日					
	日					

研修時間数	研修項目別時間数							①の指導形態別時間数				
	①	②	③	④	⑤	⑥	総計	A	B	C	D	A~D計

■ 記入上の注意等

- 対象教員の学級担任については、「2の2副担」「なし」等と記入すること。
- 研修項目については、
 - ①授業研修(年間120時間以上)、②生徒指導、③進路指導、④基本的事項、⑤特別活動
 - ⑥人権同和、学校保健、図書館等(②~⑥の一般研修の合計は年間60時間以上)と記入すること。
 - 【注】学校行事等の変更に備えて、総合計200時間以上の計画を立てることが望ましい。
- 「主な研修内容」については、簡条書きとすること。
- 指導形態(①授業研修)については、次のA~Dの記号で記入すること。
 - A: 示範授業 指導教員が示範授業を実施して、授業研究を行い指導するもの。
 - B: 授業研究 研究授業等についての事前・事後研究や、教材研究等を共に行い指導するもの。
 - C: 授業参観指導 学校内の中堅教員等の授業を参観し、研修するもの。
 - D: 研究授業 対象教員が研究授業を行い、指導教員や教科指導員が指導するもの。- 【注】「①」の時間数と「A~D計」は同じ数値。
- 研修項目別時間数及び指導形態別時間数の合計については、「初任者研修推進についての配慮事項」8の(5)(17頁)に配慮すること。
- この指導計画については、平成23年5月20日(金)までに、教育研修課長あて提出すること。(A4縦用紙・横書で作成のこと。)

平成23年度 初任者研修指導報告書

学校名

1 対象教員(初任者)

対 象 教 員					指導教員(拠点校指導教員)	
課 程	職 名	氏 名	担当教科	学級担任	職 名	氏 名

2 指導事項

月	実施日(曜日)	研修項目	主 な 研 修 内 容	指導形態	時間数	指導者名
4	日					
	日					
	日					
	日					
	日					
5	日					
	日					
	日					

研修時間数	研修項目別時間数							①の指導形態別時間数				
	①	②	③	④	⑤	⑥	総計	A	B	C	D	A~D計

■ 記入上の注意等

- 1 対象教員の学級担任については、「2の2副担」「なし」等と記入すること。
 - 2 研修項目については、
 - ①授業研修(年間120時間以上)、②生徒指導、③進路指導、④基本的事項、⑤特別活動
 - ⑥人権同和、学校保健、図書館等(②~⑥の一般研修の合計は年間60時間以上)と記入すること。
 - 3 「主な研修内容」については、簡条書きとすること。
 - 4 指導形態(①授業研修)については、次のA~Dの記号で記入すること。
 - A：示範授業 指導教員が示範授業を実施して、授業研究を行い指導するもの。
 - B：授業研究 研究授業等についての事前・事後研究や、教材研究等を共に行い指導するもの。
 - C：授業参観指導 学校内の中堅教員等の授業を参観し、研修するもの。
 - D：研究授業 対象教員が研究授業を行い、指導教員や教科指導員が指導するもの。
- 【注】「①」の時間数と「A~D計」は同じ数値。
- 5 この指導報告については、下記のとおり、(1)(本様式)に(2)~(4)を添付して、下記に示す日までに、教育研修課長あて提出すること。(メールの場合は、教育研修課初任者研修担当へ送付すること。)
- (1)「初任者研修指導報告書」(様式5)
 - (2)「非常勤講師勤務実績簿」の写し 【注】「指導教員に係る非常勤講師」及び「教科指導員に係る非常勤講師」
 - (3)「月別行事表(適宜の様式)」の写し
 - (4)「研修記録カード(校内研修用)」の写し

第1回：平成23年 8月16日(火) 4月分~ 7月分
第2回：平成24年 1月13日(金) 8月分~12月分
第3回：平成24年 3月16日(金) 1月分~ 3月分

なお、第2回、第3回の提出にあたっては、それ以前の回の提出分を除くこと。
 また、第3回の提出にあたっては、「研修記録カード(校外研修用)」の写しも、併せて提出すること。

校 内 研 修 記 録

期 日	平成 年 月 日 (曜日)		
研 修 者		指 導 者	
研修項目			
研修内容			
成果と課題			
指導教員の 指導			

期 日	平成 年 月 日 (曜日)		
研 修 者		指 導 者	
研修項目			
研修内容			
成果と課題			
指導教員 の指導			

・この記録は、「(1) 研修記録について」(18頁)の要領にしたがって取り扱うこと。

A large rectangular area containing numerous horizontal dashed lines, typical of a writing template or a form for text entry.

平成23年度

初任者研修の手引

高等学校・特別支援学校用

平成23年3月 発行
岐阜県教育委員会教育研修課
〒500-8384 岐阜市藪田南5-9-1
TEL 058-271-3326
FAX 058-276-6774